環境モニタリングシステムを利用した 生育予測と病害虫発生予察



- 1 環境モニタリングによるデータ収集
- 2 新潟県での利用
- (1) 生育予測
- (2) 防除適期の把握
- (3)情報発信例

令和6年3月 新潟県農林水産部経営普及課

1 環境モニタリングによるデータ収集とは

モニタリングはさまざまなほ場データを収集蓄積する

ほ場環境データ 気温や降水量などの

環境情報

作物データ 草丈や葉色、果実肥大などの

生育情報

栽培管理データ 防除実績や樹体管理などの

作業情報



データの利用目的

現在の状況を把握 作物の生育 病害虫の発生 ほ場環境など

農業モデルを用いた予測 作物の生育予測 病害虫の発生予測 作業計画の策定

<u>2 新潟県のかき栽培における</u> 環境モニタリングシステムの利用について

今回使用したほ場環境モニタリングシステム



クロップナビ アスザック(株)

測定したい農地に直接置いて、気温、降水量などの気象データや土壌成分値などの土壌データを収集し、作物の生育やいもち病などの予防に活用する装置。

ソーラーパネルを装備しており、自立電源で稼働できる。また、通信機能をつけることで測定したデータをWEB上で確認出来る。転倒式雨量計により 0.2 ml単位の降水量を測定できるため、微気象の変化にも対応できる。

センサーの他にWEBカメラも追加可能でほ場の様子や生育記録を残すことができる。

(1) 生育予測

モニタリング機器で取得したデータを使うことで、ほ場環境に合わせた 生育要期(発芽期、展葉期、開花期)を予測することができる。 予測は新潟県が開発した回帰式を用い、気温の積算値から予測する。

・使用データ 2月1日を起算日として それ以降の

①日最高気温 ②日最低気温



おけさ柿生育予測シートの使い方 (試作版として運用中)

- ③予測結果の表示 各生育要期について計算 された値を表示
- ①2月1日から予測前日までの 実測データを入力
- ②6月末までのアメダスの平年値 を入力 (予測日以降の計算に利用される)

※メッシュ農業気象データを使用した場合

予測日前日までは実測値を入力 予測日以降はメッシュ農業気象データを入力

例 5月1日に予測する場合



- ①2月1日から予測前日まで の実測データを入力
- ②予測日以降26日間は メッシュ農業気象データの 予測値を入力する。



平年値から外れた気温変化の 年でも精度よく予測できる。

(2) かき円星落葉病の胞子飛散予測(新潟県園芸試験場成果)

2月1日を起算日とし、平均気温(0℃以上)の積算温度と高い相関

積算温度 600℃日前後

→ 子のう胞子の飛散開始

積算温度 1,300℃日以降の降雨 → 子のう胞子の飛散盛期

また、2月1日~4月末までの積算温度と1,300℃日に達する日は高い相関 があり、以下の式で予測できる。

$$Y = 72.46 - 0.051X$$
 $(r = -0.906)$

※予測日前後の降雨前散布によりが効果的な防除を実施。



クロップナビの観測値を利用して予測すること により、ほ場条件に即した予測が可能となる。

※メッシュ農業気象データを使用した場合

新潟県ではメッシュ農業気象データを定期的にダウンロードしており、その シートを利用することで簡単に積算値を計算することができる。



- ①事前に登録した観測地点を選択
- ②積算値計算のシートを選択
- ③積算開始月日の入力(2月1日)
- ④600℃日、1,300℃日付近を入力
- ⑤600℃日、1300℃日を入力
- ⑥設定した積算温度を超えると青色に 表示 (例では6月12日以降)



※予測日前後の降雨前散布の情報発信に活用し効果的防除を実施。

(3)情報発信例





ほ場モニタリングカメラの活用

今回ほ場に設置されたモニタリングカメラは10時、12時、15時と1日3回の撮影を行った。撮影した画像はホームページ上で確認することが可能で、クロップナビの気象データと合わせてほ場状況の確認に利用することができた。

また、市場関係者や消費者へQRコードによりほ場画像のホームページを告知し情報発信に活用した。



樹体全体を撮影したモニタリング画像 (手前の機器がクロップナビ本体)



果実を中心としたモニタリング 画像とホームページ上での表示

環境モニタリングシステムを利用した 生育予測と病害虫発生予察

令和6年3月発行

作成 新潟県農林水産部経営普及課 新潟農業改良普及指導センター 新潟巻農業改良普及指導センター 佐渡農業改良普及指導センター

編集 新潟県農業総合研究所園芸研究センター内 農業革新支援センター

> 〒957-0111 新潟県北蒲原郡聖籠町真野 1 7 7 電話 0254-27-5555 FAX 0254-27-2659

本冊子は令和6年度生産体制・技術確立支援事業に置いて作成しました。